

## 第11章 その他中心市街地の活性化に資する事項

### 11-1. 都市計画等との調和

#### (1) 中心市街地活性化基本計画と調和又は適合を図るべき各種計画の状況

| 計画名                      | 実施年度あるいは作成年度  |
|--------------------------|---------------|
| 第五次宇部市総合計画（前期実行計画）       | 令和4年4月～令和9年3月 |
| 第2期宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略    | 令和2年4月～令和9年3月 |
| 宇部市都市計画マスタープラン（改定版）      | 平成28年4月～      |
| 宇部市立地適正化計画               | 令和元年7月～       |
| 宇部市地域公共交通計画              | 令和4年4月～令和9年3月 |
| 都市再生整備計画（宇部市役所周辺地区）（第2期） | 令和7年度～令和11年度  |
| 宇部市産業振興計画（前期実行計画）        | 令和4年4月～令和9年3月 |
| 宇部市中心市街地まちづくりビジョン        | 令和7年4月～（予定）   |

#### (2) 第五次宇部市総合計画（前期実行計画）について

令和4年（2022年）3月に策定した第五次宇部市総合計画（前期実行計画）では、基本目標に「活力に満ちた強い産業のまち」、「未来を拓くひとを育むまち」、「魅力と賑わいにあふれるまち」、「誰もが健康で自分らしく暮らせるまち」、「安心・安全で快適に暮らせるまち」を掲げている。その中で、中心市街地においては、歩いて暮らせる良好な居住環境の整備を進めるとともに、多世代が交流する賑わいの拠点づくりなど、多くの人が訪れたいくなる快適で潤いがある都市空間の形成を図ることとしており、KPIを以下のとおり設定している。

| 項目                      | 目標値                   |
|-------------------------|-----------------------|
| 市役所周辺地区における1日当たりの歩行者通行量 | 平日 5,400 人 休日 4,400 人 |
| 営業店舗数（新天町地区ほか4地区の合計）    | 515 件                 |
| 中心市街地イベント参加者数           | 6.5 万人                |

#### (3) 第2期宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

令和2年（2020年）3月に策定した第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略では、基本目標の1つを「人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる」とし、質の高い暮らしのためのまちの機能の充実のため、宇部市中心市街地活性化基本計画に基づき、多世代がにぎわう安心・快適・利便性の高いまちづくりとにぎわい創出を図ることとしている。設定されているKPIは以下のとおりである。

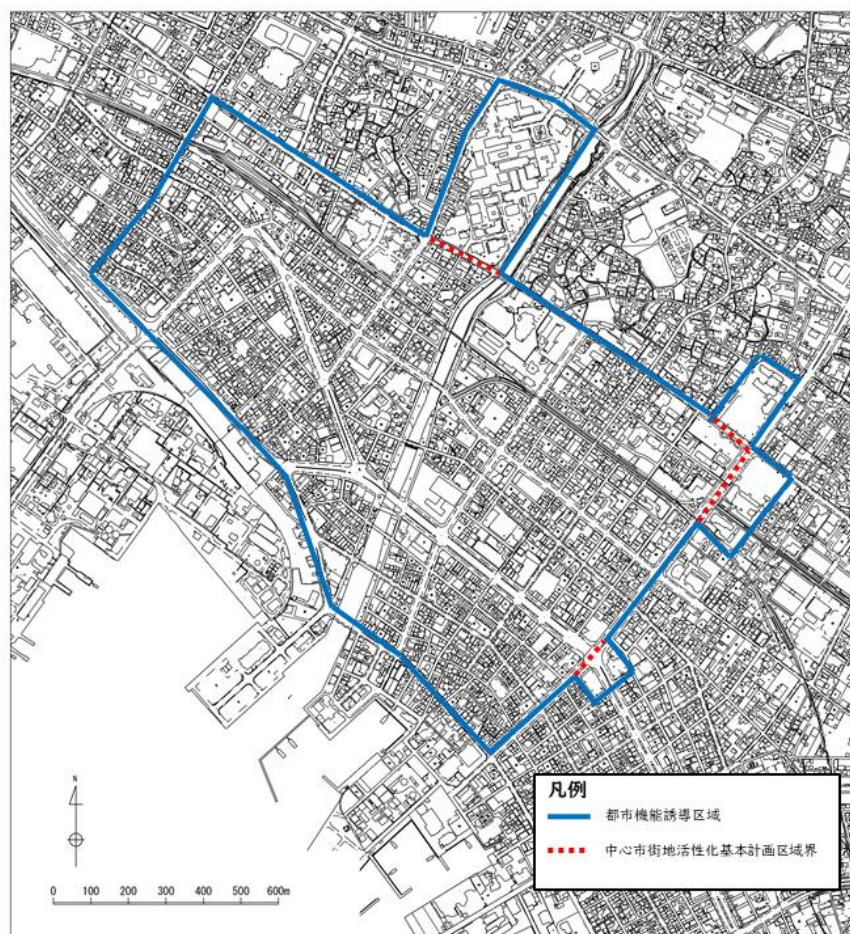
| 項目                           | 目標値     |
|------------------------------|---------|
| 中心市街地居住人口                    | 5,600 人 |
| 中心市街地の休日1日あたりの通行者数<br>（28箇所） | 9,500 人 |

#### (4) 宇部市都市計画マスタープラン(改定版)について

平成 28 年(2016 年)3月に策定した宇部市都市計画マスタープラン(改定版)では、都市づくりの目標として「都市空間の再編で活力を高める都市づくり」、「安心できる暮らしをみんなで築く都市づくり」、「宇部らしい環境を交流につなげる都市づくり」、「多様な機能が便利につながる都市づくり」とし、特に、都市拠点に位置付けられる中心市街地およびその周辺では、宇部新川駅周辺地区や市役所周辺地区、中央町三丁目地区を重点整備地区に位置付け、にぎわいの創出と地域経済の活性化をめざすこととしている。

#### (5) 宇部市立地適正化計画について

宇部市立地適正化計画における都市機能誘導区域は中心市街地を包含している。本計画と立地適正化計画の区域図は以下のとおり。



#### (6) 宇部市地域公共交通計画について

令和4年(2022年)3月に策定した宇部市地域公共交通計画では、まちなかの円滑な移動環境を創出するために導入した市営バス市街地循環線の利用者増加に向けた見直しを行うとともに、常盤通り(国道190号)を中心に「居心地がよく歩きたくなる」まちなかの形成を目指すウォーカブルなまちづくりとの連携を図ることとしている。

また目標の1つに「公共交通が及ぼす多様な分野への効果」を挙げ、中心市街地に関連する評価指標を以下のとおり設定している。

| 項目            | 目標値       |
|---------------|-----------|
| 宇部新川駅バス停の乗降者数 | 1,630 人/日 |
| JR宇部新川駅の乗降者数  | 1,600 人/日 |

#### ●その他の計画について

令和2年(2020年)3月に策定した「宇部市バリアフリー化マスタープラン」(計画期間:~令和7年3月)では、中心市街地区域が含まれる都市機能誘導区域を「移動等円滑化促進地区」とし、基本理念である誰もが安全・快適に暮らせる共生とにぎわいのあるまちづくりに向け各種事業を実施している。この計画を踏まえ、引き続き中心市街地区域においてもバリアフリー化の推進を行っていく。